

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	新入居される時、その方の人となりやどのような暮らしをしてきたのか、情報が少ないと感じる。結果、現入居者について知らない事が多い。	ご家族様やご本人と関りのあった前任ケアマネ、多職種の方達とコミュニケーションを取り情報収集をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族様としっかりとコミュニケーションをとり信頼関係を構築する。</li> <li>・同業者が集まるカフェ等に参加をし、前任ケアマネや関りのあった方たちと交流し、自ら情報収集を行う。</li> </ul>	12ヶ月
	1	理念とは事業所の在り方であり、行動の指針となるものなのに、自分たちの事業所理念を知らない職員や意味を知らない職員がおり、チームに浸透していないと感じる。	事業所理念を意識してチームで共有し、実践に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念の唱和</li> <li>・毎月の会議時に自分たちの支援が理念に沿っているかの振り返りをする等、理念を意識し行動にうつせる取り組みを作る。</li> </ul>	12ヶ月
	2 15 48	ユニット同士の交流が少ない為、入居者さんの生活が単調になっている時がある。各ユニットが単独で活動している為、偏った考えだったり閉鎖的で他から意見を受け入れない、言われたくない感じになっていると感じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニット同士の交流を行うことで今以上に入居者様の楽しみが増え、気分転換が出来るように支援をする。</li> <li>・職員同士も他のユニットと交流を持つことで刺激をもらったり協力し合う関係性を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事を中心に合同で出来る者から始める(各ユニットから担当者を出し、集まって話し合いができる場を設ける。)</li> <li>・同じ人ばかりが行事に参加せず、ローテーションで職員全員が関わられるようにする。(各ユニットで入居者様の状態が違うので、助け合う)</li> </ul>	12ヶ月
	35 49	認知機能や身体機能が徐々に低下していると感じる。レクリエーションを行い維持・向上を図っていききたい。	毎月1つ入居者様の為のレクリエーションを企画し実行する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルのレクリエーションを毎月企画する。</li> <li>・レクリエーションを通じ、他者との繋がりや楽しみを持ち、安心した日々を過ごしていただく。</li> </ul>	12ヶ月
	24 25	入居者様の急変時や事故発生時、災害時にしっかりと対応が出来るのか不安を感じる。	ひとり一人がしっかりと意識し対応できるように備える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練は年に2回しか行われず、全ての職員が参加しているとはいえないので、定期的に訓練を行う仕組みをつくる。(月に1回避難場所へ行き、車の操作を確認する等)</li> <li>・感染時の初動や物の場所の確認や在庫確認、汚物処理の手順など毎月何かしらのテーマで振り返りを行い意識をする。</li> </ul>	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。